



新潟国際ボランティアセンター（NVC）

ベトナム奨学金サポーター 大募集！！



NVC奨学金事業について

ベトナムには、優秀な成績で大学に進学し、学問への情熱を持ちながらも、経済的な理由で退学を余儀なくされる学生が多くいます。NVCは、こうした学生たちが大学で学び続けられるよう、卒業までの4年間の学費のうち12万円を奨学金として支給しています。月額約3,300円（経費を含めて総額16万円）で、ベトナムの若者の人生を大きく変えることができます。本事業では、この奨学金の支援者として、ベトナムの未来を担う若者を共に育ててくださる方を募集しています。ぜひご協力をお願いいたします！

奨学生の感想①

皆さん、こんにちは。クエンと申します。私はベトナム中部の貧しい農村で育ち、栄養不足などの厳しい環境の中で生活してきました。大学進学は遠い夢のように思えましたが、努力を重ねた結果、2008年にはホーチミン法科大学とバハ・ヴィエット大学でトップの成績を収めることができました。そんな私を大学時代に支えてくれたのが、「新潟国際ボランティアセンター（NVC）」です。経済的な困難を抱える中、NVCからの奨学金は大きな支えとなり、私は大学での学びを続けることができました。この奨学金によって、多くの困難を乗り越える力と希望を得ることができたのです。NVCは私に経済的支援をしていただだけでなく、ボランティア精神を教えてくれ、私の人生に深い影響を与えてくれました。現在、私は作家、スポンサー、そして弁護士として活動しています。もしNVCの支援がなければ、今の私は存在しません。これからもNVCから受け取った精神を大切にしながら、人生を精一杯歩んでいきたいと思っています。



奨学生の感想②



私は、2016年から2021年までNVC奨学金を受けた、レ カム タン（Le Cam Thanh）と申します。現在、ベトナムの製薬会社で働いています。薬科大学に通う5年間、NVCを通じて、スポンサーの皆様からのご支援をいただくことができました。心から感謝申し上げます。在学中に日本に行けたことを今でも覚えています。私の人生初の海外体験でした。サポーターの皆様は家族のように私たちを迎えてくれました。そして、日本でできた友達はとてもフレンドリーな人ばかりでした。私にとって、日本はとても美しい国です。NVCとサポーターの皆様にとっても感謝しています。



私たちを応援してください

お問い合わせ・お申し込み先

（特活）新潟国際ボランティアセンター（NVC）

〒951-8114 新潟市中央区営所通2番町692-27 ビラプリンス103

✉info@nvcjapan.org ☎025-211-4067

ホームページはこちら➡





サポーター様たちの声



株式会社 イソメディカルシステムズ 様



私たち(株)イソメディカルシステムズは新潟国際ボランティアセンター（NVC）を通じて、会社としてベトナム奨学金支援に参加しております。今まではベトナムという国や人々に触れる機会がなく自分にとって近い国ではありませんでしたが、この支援活動を通じて、素直で一途に勉学に打ち込む学生たちの人柄を知ることができ世界が広がりました。

齋藤 敏明 様

私は労働団体の連合新潟に所属していたこともあり、その結成10周年記念事業として1999年から10年間、奨学金プログラムを支援していました。このプログラムは学生からの感謝の報告を通じて信頼を感じ、私自身も支援者として参加することになりました。現在、3人目の奨学生をサポートしており、彼らを自分の子どものように思っています。2018年の奨学金授与式で「ベトナムの長男 Duy君」と対面し、短い時間でしたが楽しい家族のようなひとときを過ごしました。彼らと会うのが楽しみです。



中川 亨 様



NVC奨学金のお話を聞き、奨学金サポーターになりました。私は「新潟県奨学金ネットワーク」という団体を作り、奨学金に関わる様々な情報を発信しています。日本もベトナムの若者たちも、私たちのような、社会の恩恵を受けた年配者が支援していく必要があると思っています。日本もベトナムも、若い人たちが自分の能力を十分発揮でき、幸せな人生が送れるようにできる限りの応援をしていきたいと思っています。

株式会社TOWA JAPAN 様



代表取締役社長 渡邊 豊様

新潟ベトナム協会の席上でNVCの活動を知り、サポーターになりました。ベトナムは、多くの分野で発展の可能性が残されており、特に地方都市の発展は今後大切な課題です。奨学金制度で教育を受けた生徒さんは、出来れば日本語を覚えてベトナムの地方と日本の地方を結ぶ懸け橋になって頂きたいです。

本奨学金制度で印象に残っていることは、学生さんと実際にお会いし会食をしたことです。お金をただ提供するだけではなくリアルでお会いできるこの制度は貴重だと思います。

株式会社阿部製作所 様

この奨学金への寄付を決めた理由は、ベトナムに現地法人があり、その家庭事情に理解があったからです。また、奨学生と直接会える点が魅力的だと思いました。支援する奨学生には、専門分野で活躍し、ベトナムの発展に貢献するとともに、日本とベトナムの架け橋となり、国際交流に寄与してほしいと願っています。

また、寄付行為が現地法人の社員に奉仕の精神を育む影響を与えていることも実感しています。奨学生からのお礼のお手紙は、周囲にも心境の変化をもたらしました。寄付を検討している方々には、現在の恵まれた状況に感謝し、そうでない学生たちに目を向けて、自身の未来のためにも積極的に寄付を検討していただきたいと思います。



代表取締役社長 阿部 修靖様

横田信子 様



知人を介してNVCのベトナム奨学金支援事業を知り、支援することを決めました。寄付をする際、他の団体では資金の使い道が不明瞭であったのに対し、NVCは使途が明確で、寄付の効果がはっきりと見えるため選びました。支援を受けた奨学生には、グローバルな視野を持ち、自国との国際的な架け橋となる職業に就いてほしいと願っています。個人としての寄付では大きな影響はないと思いますが、サポーターとしてベトナムで奨学生に会えたことや、ベトナムの現状を理解できたことは印象深い体験でした。寄付を検討している方には、少しの余裕があればぜひ支援してほしいと伝えたいです。

NVCベトナム奨学金サポーター 募集のご案内

1 概要

NVC (特定非営利活動法人 新潟国際ボランティアセンター:三上杏里代表) では、ベトナムの未来に貢献する若者の育成を目的に、ホーチミン市の大学に通う経済的に困窮する大学生に対して、入学から卒業までの4年にわたって奨学金を支給し、学業の継続を支援する事業を1998年から実施しています。

これまでに支援した学生は1,241人、支給した奨学金は総額約1,500万円を超えました。奨学生の中には、大学卒業後に日本留学を果たしたり、日系企業に就職して奨学金の支援者になったりと、日越両国の架け橋となって活躍する人材も育ってきました。

この「ベトナム奨学金サポーター」制度は、日本の支援者とベトナム人奨学生がお互いに顔の見える1対1の直接的なつながりを持つことによって、各支援者が支援対象とする奨学生の成長を知り、支援の成果を実感できるような仕組みになっています。

NVCは本事業を通じて、ベトナムと日本・新潟の人と人との交流を促進していきます。多くの皆様のご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

2 支援の概要

(1) 募集金額: 奨学生1人につき 160,000円

内訳: 年間 40,000円 (事業経費 10,000円含む) × 4年間

学生には、毎年 30,000円 (円建て) を支給します。事業経費はベトナム側との連絡や送金にかかる費用、奨学金授与式への参加にかかる費用の一部などに充てます。

4年分を一括、もしくは 毎年40,000円ずつ4年間に分けてご納入ください。

(2) 支援期間: 大学入学から卒業までの4年間

医学部学生など修業年限が4年を超える場合には別途ご相談します。

成績不良や途中退学などの場合、奨学金の支給を打ち切ることもあります。

その際の対応方法については別途ご相談します。

(3) 支援対象者数: 2025年秋の入学者12人(予定)

(4) 募集締め切り: 2025年12月31日



3 支援対象者の決定

SAC (ホーチミン市学生支援センター)の協力を得てNVCが支援対象者を決定し、サポーターの皆さまに学生の情報をお送りします。

4 お申し込み方法

まずは、新潟国際ボランティアセンター (NVC) にご連絡ください。

✉info@nvcjapan.org ☎025-211-4067